Apr.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

	△の数	訂　正　記　事	設計	検図	年月日		△の数	訂　正　記　事	設計	検図	年月日
△						△					
△						△					

適用規格				
定格	電　圧	AC 250V	使用温度範囲	-30℃ ～ +85℃（注1）
	電　流	2A	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃（注2）

性　能

	項　目	試　験　方　法	規　格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致すること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	100mA(DC又は1000Hz)で測定する。	30mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	1000MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 650Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	繰り返し動作	50回の抜き差しを行う。	①接触抵抗：30mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	端子保持力	絶縁ｹｰｽを固定し、端子先端に嵌合側より荷重を加え、端子が抜ける、又は絶縁ｹｰｽが破壊される時の最大値を測定する。	4.9N以上であること。	○	—
	耐振性	周波数10～55Hz、片振幅0.75mm、加速度一m/s²で 3方向 各2時間試験する。	①1μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度490m/s²、持続時間11ms、正弦半波3方向 各3回試験する。	①1μs以上の電気的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度+40±2℃、湿度90～95%の条件で、96時間放置後、試験する。	①接触抵抗： 30 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 500MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度ｻｲｸﾙ	温度 -55 → +5～+35 → +85 → +5～+35℃ 時間 30 → 5～15 → 30 → 5～15分 を5ｻｲｸﾙ 試験する。	①接触抵抗： 30 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 1000MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	温度35±2℃、濃度(重量比) 5%で48時間連続噴霧後、試験する。	①接触抵抗： 60 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	二酸化硫黄ガス	濃度10ppm、温度40℃、湿度70～80%で96時間放置後、試験する。(JEIDA-39に準拠)	①接触抵抗： 60 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	半田耐熱性	【 ﾌﾛｰ半田付けの場合 】 半田温度 250±5℃、 浸漬時間 5秒間の半田付けを行う。 【 手半田の場合 】 半田ごてで290±10℃、2秒の条件にて 半田付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。	外観の変形及び端子等に著しいｶﾞﾀがないこと。	○	—
	半田付け性	半田温度 230±5℃、 浸漬時間 3秒間の半田付けを行なう。	半田浸漬面の95%以上が新しい半田で濡れていること。	○	—

備考
(注1)通電時の温度上昇を含みます。
(注2)基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
　　基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温度範囲を適用。
試験規格の記載のない試験方法はJIS-C-5402を適用している。

製図	設計	検図	承認	出図
NC '01.11.20 山本	NC '01.11.26 山本	NC '01.11.26 宮崎	NC '01.11.30 片桐	

注　QT:確認試験　AT:製品検査　○:適用項目

TO

ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.	製品規格表	製品名 DF11-※DP-2DSA(01)
旧CL CL	図番 SLC4-162391-05	製品コード CL543	1/1

技書規231-1